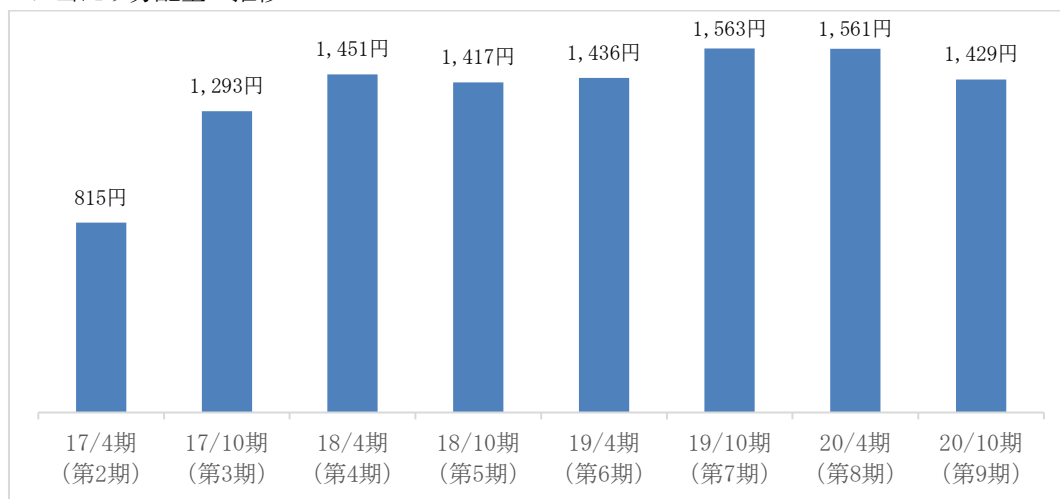


## 投資法人本位の業務運営に関する方針の取組状況及び成果指標（KPI）の状況

（2020年4月～2021年3月）

### 投資法人（顧客）の最善の利益の追求【原則2】

- 1口当たり分配金の推移



（注）2019年5月1日を効力発生日として、投資口1口につき4口の割合で投資口の分割を行いました。19/4期（第6期）以前については、比較の観点から分割後の数字を記載しています。

### 利益相反の適切な管理【原則3】

- コンプライアンス委員会の開催回数

12回

利害関係者取引：2件

- 利益相反への取り組み

<https://3476.jp/file/term-d3be2de9060c4e07a7de33d8dea55524a3d20a2e.pdf#page=23>

### 手数料等の明確化【原則4】

- 資産運用報酬の総額（詳細を投資法人の決算説明資料に開示）

1,071百万円

- 本投資法人に関連する手数料の内容

<https://3476.jp/file/term-d3be2de9060c4e07a7de33d8dea55524a3d20a2e.pdf#page=66>

### 重要な情報の分かりやすい提供【原則5】

- プレスリリース/その他開示資料（有価証券報告書、決算短信、決算説明資料等）

48件

- 機関投資家との個別IR面談（電話、オンライン含む）

110件

- 個人投資家向け説明会（オンライン、動画配信含む）

2件

顧客にふさわしいサービスの提供【原則6】

- ESG 課題への取組状況  
保有物件における環境認証の取得割合（取得価格ベース。底地物件を除く）  
55.0%  
補助金を活用した環境対応工事（補助金額） 2件/9.7百万円

適切な動機付けの枠組み等【原則7】

- 主要資格保有割合（試験合格者を含む。アシスタント職は除く）  
宅地建物取引士 86.7%  
不動産証券化マスター 73.3%
- 役職員に対するコンプライアンス研修実施状況  
4回 参加率100%

以 上

三井物産・イデラパートナーズ株式会社  
(投資法人みらい 資産運用会社)